

がんばろう！東北

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所
平成26年10月3日15時00分発表

立谷川における 魚のへい死について（第4報 終報）

平成26年10月30日に発生した立谷川（左岸山形市漆山地内・右岸^{たかだま}天童市高掬地内）における、魚約500匹のへい死事故について、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会の関係機関では、現地調査や水質調査等の対応を行ってきましたが、新たな異常は確認されませんでした。

※下線部分が前回からの変更箇所

1. 事故概要

- ・発生場所：立谷川（左岸：山形市漆山地内 右岸：天童市高掬地内） 県管理区間
- ・通報日時：9月30日 16時30分頃
- ・事 象：魚約500匹のへい死（カジカ・ハヤ等）
- ・原 因：不明

2. 事故対応状況

- 9月30日 山形県：現地調査及び水質調査を実施。
国交省：現地確認と須川の河川巡視並びに水質調査を実施。
オイルフェンス設置準備（へい死魚の拡散防止のため）。
- 10月1日 山形県：9:00から関係機関（警察、県・市の環境部局）との合同で現場調査を実施。現場周辺の河川巡視を実施（15:00完）
国交省：高掬橋下流約50m付近にオイルフェンス設置（6:45完）。
現地確認と須川（最上川合流点から立谷川合流点）の河川巡視（8:20完）
並びに水質調査を実施。
- 10月2日 山形県：現場周辺の河川巡視を実施（14:40完）
- 10月3日 山形県：現場周辺の河川巡視を実施（10:00完）
（なお、本日回収を予定したへい死魚は昨晚の降雨により流下し確認できず。）
国交省：高掬橋下流約50m付近のオイルフェンス撤去（16:00完了予定）。

3. 水質調査結果

- 簡易水質分析（現地でのパックテスト）の結果：異常なし
水質分析（試料採取し試験室で分析）の結果：異常なし

4. 河川巡視等の結果

山形河川国道事務所が10月1日8:20頃、須川（最上川の合流点から立谷川合流点）の河川巡視をしたところ、異常は見られない。

山形県が10月1日（9:00～11:30）関係機関（警察、県・市の環境部局）と合同で現場調査を実施した結果、魚影も確認され新たな異常は見られない。また、原因等の特定に至らなかった。その後、10月2日（14:40頃）、10月3日（10:00頃）の河川巡視でも異常は見られない。今後、下流にてへい死魚の大量の漂着を確認した場合は回収・処分を行う。

5. 今後の対応

通常の河川巡視等により、河川に異常がないか引き続き監視していく。
今回の水質事故に関する一連の対応は以上をもって終了します。

<<発表記者会：山形県政記者クラブ>>

問い合わせ先			
〈県管理区間に関する事〉			
山形県 村山総合支庁 河川砂防課長	安部 博之	TEL023-621-8232	（直通）
※環境に関する事			
山形県 村山総合支庁 環境課長	高橋 茂	TEL023-621-8420	（直通）
山形市 環境課長	羽角 明俊	TEL023-641-1212	（代表）
〈直轄区間に関する事〉			
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所	副所長（河川）	木村 伸一	
	河川管理課長	鈴木 浩	TEL023-688-8942（河川管理課 直通）